

モーダルシフト推進・標準化分科会の進め方について〈案〉

1. 分科会における検討課題

2024年4月にはトラックドライバーに「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律」（平成30年法律第71号）が適用されることとなっており、いわゆる「2024年問題」に直面する4月まで1年を切った今、輸送力不足の解消は喫緊の課題である。具体的には、2024年度には14%（トラックドライバー14万人相当）、2030年度には34%（トラックドライバー34万人相当）不足すると試算されている。

輸送力不足の解消のためには、トラック長距離輸送から鉄道や船舶へのモーダルシフトを推進し、物流の生産性向上を図る必要がある。「物流革新に向けた政策パッケージ」（令和5年6月2日 我が国の物流の革新に関する関係閣僚会議）においても、2030年の輸送力不足を見据えた具体的な施策として、モーダルシフトの強力な促進が掲げられている。

本分科会においては、コンテナ専用トラックやシャーシ、コンテナ等の導入促進等を含め、貨物鉄道や内航海運の輸送力増強・活用に係る課題や推進方策を議論・検討する。

2. 当面の検討事項

① 鉄道貨物・内航海運の輸送力増強の方向性

- ・2030年度に向けた政府の中長期計画の策定を見据えた、輸送力増強の中長期的な方向性

② コンテナの方向性

- ・簡素で滑らかな物流という観点や輸送力増強の方向性を踏まえた各種コンテナ（12ft、20ft、31ft、40ft等）の構成比率の在り方

③ コンテナ専用トラック、シャーシ、コンテナ等の導入方策

- ・コンテナ専用トラック、シャーシの利用促進に向けた方策
- ・コンテナ等の保有に係る負担軽減、効率的な使用等の観点を踏まえた保有形態の在り方

④ その他

3. 今後の予定

9月までに3回程度分科会を開催し、「当面の検討事項」について一定の方向性を取りまとめることを目指す。なお、今年度内に第3回物流標準化懇談会を開催し、分科会における議論の進捗を報告することとする。

＜参考＞物流革新に向けた政策パッケージ（令和5年6月2日 我が国の物流の革新に関する関係閣僚会議）（抄）

1. 具体的な施策

（2）物流の効率化

② 物流GXの推進【国交省、経産省、農水省、環境省】

トラックドライバーの担い手確保にも資するモーダルシフト・モーダルコンビネーション（鉄道・新幹線含む。）を地域の実情に応じて促進するとともに、車両や施設等の省エネ化・脱炭素化を推進するなど、物流GXを実現していくため、次の取組みを推進する。

（モーダルシフトの強力な促進）

トラック長距離輸送から鉄道や船舶へのモーダルシフトを強力に促進し、最適なモードを活用したモーダルコンビネーションの展開を図るために、コンテナ専用トラックやシャーシ、コンテナ等の導入を促進するとともに、貨物鉄道についての輸送余力等をより広い対象に見える化したシステムの導入、フェリーの積載率についての定期的な調査・荷主企業等への情報提供を行い、利用可能な輸送力について周知することにより、鉄道や船舶の利用促進及び積載率の向上を図る。

また、貨物鉄道について、既存の輸送力を徹底的に活用した潜在的な輸送ニーズの取り込みを強化するとともに、輸送力を増強するための施設整備を進める。エネルギー使用量やCO2排出量に見える化するための調査や新幹線による貨物輸送拡大の可能性に関する調査を行うとともに、貨物新幹線車両について調査を行う。さらに、貨物駅における積み替えステーション、多機能倉庫、パレットデポの整備及びE&S化、冷蔵、冷凍コンテナ、大型コンテナの取扱い拡大、フォークリフト、トップリフター、駅構内トラック等への電動車の導入や新型車両の開発・導入を進める。

更なる内航海運の活用に向けて、フェリー・RORO船の輸送力増強を進めるとともに、船内でのトラックドライバーの休息環境の整備を進める。

これらによる貨物鉄道や内航海運の輸送力増強・活用について、下記3.記載の2030年度に向けた政府の中長期計画の策定に向けて、定量的に示せるよう、関係者間で速やかに協議を開始する。

④ 物流標準化の推進【国交省、経産省、農水省】

トラック事業者、鉄道事業者及び内航海運事業者が共通して使用可能な大型コンテナのあり方を検討し、その導入を促進するとともに、それに対応するための貨物駅の改修、トップリフターの導入等推進する。また、国際海上コンテナに対応する低床型貨車の導入等を推進する。

⑤ 物流拠点の機能強化や物流ネットワークの形成支援【国交省、農水省】

（物流拠点・ネットワークのためのインフラ整備）

モーダルシフト等に対応するための内航フェリー・RORO船ターミナルの機能強化として、船舶大型化等に対応した岸壁等の港湾施設の整備や、荷役効率化に向けたターミナルにおけるシャーシ位置管理等のシステム整備、貨物輸送需要を踏まえたシャーシ置き場、小口貨物積替施設、リーファープラグ等の整備を推進する。